

は内部で階段、外部で中庭により世代が接続される構成である。⑨は平面的に分節された世代が外観上も2棟のヴォリュームとして表現されている構成、⑩は平面的に分節された世代が中庭で接続される構成である。⑪は平面的かつ断面的に3世代以上が分節され、それらが中庭で接続される構成である。

以上の類型を、玄関における世代の分節と住宅内部での世代の接続を2軸として整理した(図2)。まず、玄関を共有する場合には、LDK・浴室も共有する傾向がある。これらは世代の一体性を表現するLDK・玄関共有一体型である(④~⑤-3)。次に、玄関が独立している場合には、住宅内部でも世代が接続されない傾向がある。これらは世代が独立した長屋型である(⑥、⑦、⑨、⑩、⑪)。これらの2つの型を基本としながら、中庭は世代の分節や内部接続のあり方に関わらず世代を接続するために用いられる傾向がある(中庭接続型、②、⑤-2、⑦、⑩、⑪)。その中で、LDK・玄関共有一体型かつ中庭接続型である⑤-2は親子の世代の一体性が強調されたもの、長屋型で外観上も分節される⑨は独立性が強調された表現と言える。

4. 結 多世代住宅の空間構成を、玄関や住宅内部における世代の分節と、共有室や中庭などによる世代の接続から検討し、13の類型が得られた。これらはLDK・浴室・玄関を共有することで多世代の一体性を表現しているLDK・玄関共有一体型(④~⑤-3)、玄関が独立し住宅内部でも世代が接続されない長屋型(⑥、⑦、⑨、⑩、⑪)を基本としながら、全体として中庭を用いて世代を接続する傾向があることを明らかにした(中庭接続型、②、⑤-2、⑦、⑩、⑪)。さらに、これらの類型の関係から世代の一体性と独立性が強調された表現を見出すことができた。

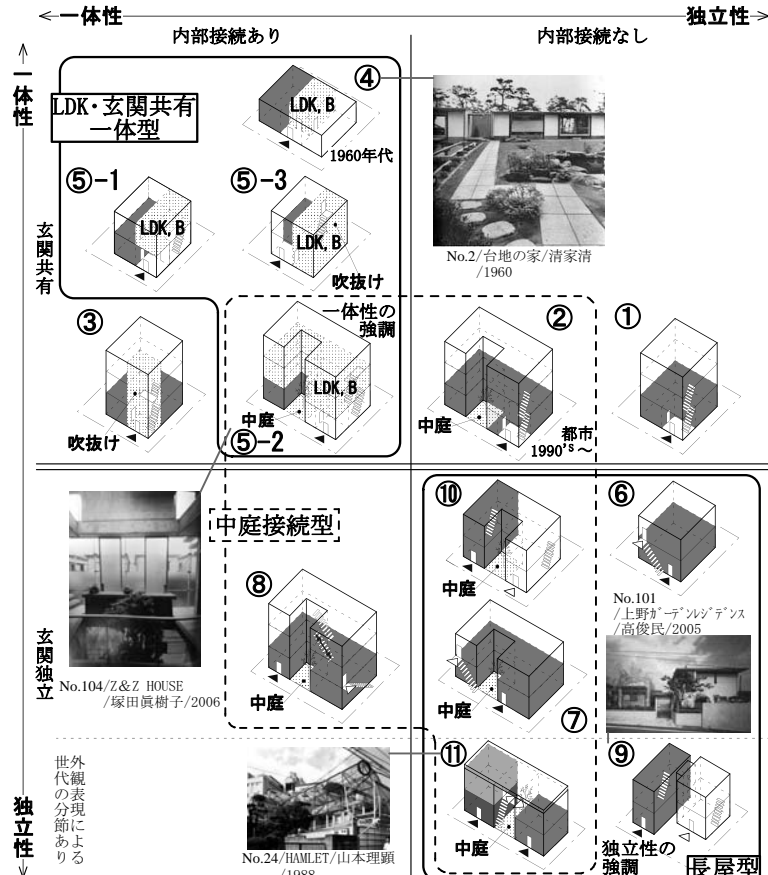


図2 世代の分節と接続による多世代住宅の構成類型

表5 多世代住宅における世代の分節と接続による構成類型

全120作品

No.	作品名	発表年	階数	玄関	2.1 分節		2.2 接続			類型
					内部分節	外観	内部	外部	テラス	
7	柏谷の家	723F		○	断	断				①
45	小太刀郎	943F		○	断	外				(4)
77	亀戸の家	005F+B1		○	断	断				断面分節
99	CASA GERKKO	044F		○	断	断				
26	下馬の家	893F		○	断	断				②
49	空の中庭	946F		○	断	断				(7)
84	成城の家II	962F+B1		○	断	断				断面分節
83	用賀Yハウス	013F+B1		○	断	断				中庭・断面
95	YASHAHOUSE	033F+B1		○	断	断				
110	IRONHOUSE	082F+B1		○	断	断				
120	SKY GARDEN HOUSE	113F+B1		○	断	断				
106	MY	072F+B1		○	断	断				③
113	OUCHI	082F		○	断	断				(5)
62	まちや HOUSE S ²	903F		○	断	断				吹抜け
73	東京の家	063F+B1		○	断	断				吹抜け
103	Lavers	994F		○	断	断				
他4例										
1	畑田邸	592F		○	平	平				④
2	谷地の家	601F		○	平	平				(7)
3	I氏邸	622F		○	平	平				平面分節
5	続 私の家	712F+B1		○	平	平				LDK・浴室
他4例										
46	西八王子の家	942F		○	平	断				LDK B
47	葛飾 水元の家	947F		○	平	断				LDK B
58	中里の家	952F		○	平	断				LDK B
22	OKADA CLINIC	873F		○	平	断				LDK B
31	クワック	902F		○	平	断				LDK B
34	加地さんのすまい	913F		○	平	断				LDK B
43	南砂の家	943F+B1		○	平	断				LDK B
48	善福寺の住宅	942F		○	平	断				LDK B
60	箱の家-III	964F		○	平	断				LDK B
76	1:100 HOUSE	002F+B1		○	平	断				LDK B
86	大泉学園の家1	022F		○	平	断				LDK B
102	B house	053F		○	平	断				LDK B
11	雑木林のある家	782F		○	平	断				LDK B
17	筑紫哲也邸	852F		○	平	断				LDK B
18	緑丘の家	872F		○	平	断				LDK B
98	m邸	946F		○	平	断				LDK B
104	Z&Z HOUSE	063F		○	平	断				LDK B
117	吉祥寺の家	052F		○	平	断				LDK B
8	小武館	752F		○	平	断				LDK B
44	LC-2	942F		○	平	断				LDK B
52	大島の家	953F		○	平	断				LDK B
68	町田の住宅	982F		○	平	断				LDK B
80	世田谷M邸	002F+B1		○	平	断				LDK B
88	閑原の家	022F		○	平	断				LDK B
108	浅草の家	074F		○	平	断				LDK B
他4例										
86	藤仁坊	973F		○	断	断				LDK B
89	東伏見の家	022F		○	断	断				LDK B
14	石の家	833F		○	断	断				LDK B
20	今川の家	873F		○	断	断				LDK B
30	YAOKICHI	903F		○	断	断				LDK B
51	木場の家	942F		○	断	断				LDK B
57	障子の家	952F		○	断	断				LDK B
65	練馬の家	972F		○	断	断				LDK B
71	雪が谷の家	982F		○	断	断				LDK B
90	Barcarolle	032F		○	断	断				LDK B
94	のこぎり屋根の家	032F		○	断	断				LDK B
116	DOUBLE DECKER HOUSE	092F+B1		■	断	断				LDK B
他5例										
59	アドリアナ	965F		○	断	断				LDK B
89	木村邸	983F+B1		○	断	断				LDK B
84	A_residence+studio	023F		○	断	断				LDK B
85	チカハウス二世	022F		○	断	断				LDK B
108	Villa...のようなもの	082F+B1		○	断	断				LDK B
13	戸外につながる家	822F		○	断	断				LDK B
28	I-HOUSE	893F		○	断	断				LDK B
70	福築邸	953F		○	断	断				LDK B
79	大森山王の家	002F+B1		○	断	断				LDK B
29	代沢の住宅	893F+B1		○	断	断				LDK B
67	F邸	983F		○	断	断				LDK B
96	物質試行45	032F		○	断	断				LDK B
19	砂岩の家	873F+B1		○	断	断				LDK B
33	百人町の家	913F		○	断	断				LDK B
37	中野の家	922F+B1		○	断	断				LDK B
54	方角抱邑-了戒	953F		○	断	断				LDK B
83	赤松公園の住まい	963F+B1		○	断	断				LDK B
107	HOUSE WITH FOUR VOIDS	072F		○	断	断				LDK B
4	K邸	612F		○	平	平				LDK B
101	上野がテッジンデンス	052F		○	平	平				LDK B
36	代沢の家	922F		○	平	平				LDK B
12	小松邸	792F		○	平	平				LDK B
15	都会的な健康	852F		○	平	平				LDK B
16	境界線の家	852F+B1		○	平	平				LDK B
91	PARK HOUSE	032F		○	平	平				LDK B
23	野沢レジデンス	872F		○	平	平				LDK B
111	西沢の太和葺き	082F+B1		○	平	平				LDK B
他6例										
9	五本木の家	773F+B1		○	平	断				LDK B
27	Ses' 邸	892F		○	平	断				LDK B
38	ONE	922F+B1		○	平	断				LDK B
24	HAMLET	884F		○	平	断				LDK B
35	伊東邸	913F		○	平	断				LDK B
他2例										

表注) 発表年は下2桁とする。

注) 本研究では、1950~2011年の「新建築(〜1984年)」及び「住宅特集(1985年〜)」誌に掲載された、本研究で定義する家族構成が親世代と子世代(その子供)の住宅120作品を資料とした。

* 宇都宮大学大学院工学研究科 大学院生

*Graduate Student, Graduate School of Engineering, Utsunomiya University

** 宇都宮大学大学院工学研究科 准教授 博士(工学)

**Assoc. Prof., Dr.Eng., Graduate School of Eng., Utsunomiya University